

山からゴミをなくし、 素晴らしい自然を守りましょう



～2012年清掃登山・クリーンハイクアピール～

山を歩くと、木々の芽吹きとさまざまな花、すばらしい景色を楽しみ、私たちは、山の自然から多くの恵みを受けとっています。そして、日常生活のストレスを解消するとともに、生きる喜びとエネルギーをも生み出してくれているのではないのでしょうか。

山歩きの途中にゴミが捨てられ、汚されているのを目の当たりにすると、山歩きの楽しみが奪われるのではないのでしょうか。

日本勤労者山岳連盟は、山歩き、登山を楽しむだけでなく、素晴らしい山岳自然を次世代に引き継いでいくために、山からゴミをなくすことは、私たち登山者が果たさなければならぬ大切な役割であると考えています。そのために、独自に「労山自然保護憲章」を制定し、山を汚さず、山に負担をかけない登り方を心がけ、壊れた登山道を整備するとともに、山や自然の変化を定期的に調査するな

ど山岳環境を守るための活動を行っています。

全国的な行動としては、6月の第1日曜日(東北、北海道は7月)を全国いっせい清掃登山・クリーンハイクの日として、山からゴミを一掃する取り組みを行っています。

昨年は、35都道府県の地方組織で551の山岳会・山の会・クラブが468のコースで清掃登山・クリーンハイクに取り組みました。この行動には、一般参加の方々も含め10,351名が参加しました。そして回収されたゴミは7,989トン以上にも及んでいます。

今年も山の自然を愛し、登山を楽しむ登山者・ハイカーにも参加していただき、全国いっせいに清掃登山・クリーンハイクの行動を行います。

いつまでも楽しい山歩きができるように、登山者・ハイカーのみならずにも下記のようなご協力を呼びかけます。

記

- 1、山からごみを一掃するためには、まずゴミは持ち帰ることです。捨てられているゴミを見つけたら拾って持ち帰ってください。お互いに「ゴミを捨てない、持ち帰る」ことを合言葉にして山歩きを楽しみましょう。
- 2、ゴミがなく、きれいになった山域でも油断は禁物です。清掃登山を日常的に心がけ、登山者・ハイカー、行楽客にゴミの持ち帰りをアピールしましょう。
- 3、すべての登山者・ハイカーが山と緑の番人・山岳自然を守る番人としての自覚をもって山歩きを楽しみましょう。



2012年6月 日本勤労者山岳連盟

清掃登山・グリーンハイク

参加 しませんか

山歩きは、新鮮な空気、木々の緑やすばらしい眺望など、山の自然は私たちに多くの恵みを与えてくれ、心を癒してくれます。

日本勤労者山岳連盟は、このような貴重な山の自然を守るため、39年前から全国いっせいに、清掃登山・グリーンハイクに取り組んでいます。

昨年は、10,351名の方が参加し、約8トンものゴミを回収しました。

今年も全国いっせいに清掃登山・グリーンハイクを実施します。みなさんの参加をお待ちしています。



この場所に、グリーンハイクの日程・集合場所・時間、主催団体などを記入してものを貼り付けてください。

参加される方に、持ち物（水や食べ物）、服装などを知らせる記述なども入れる必要があります。

2011 全国いっせいきリーンハイク活動集計結果 (2011.11.15 現在)

- 取り組んだ地方連盟 = 35 都道府県連盟
- 活動参加会数 = 551 会
- 活動参加者数 = 10,351 名
- 清掃活動コース計 = 468 コース
- 集めたゴミの数量 = 7989.15 kg

日本勤労者山岳連盟 自然保護委員会